

沿線地域のまちづくりの 目指すべき姿



庄原市
SHOBARA CITY

沿線地域のまちづくりの目指すべき姿

(立地適正化計画)



集約型都市構造の考え方を基にして、多極型の「コンパクト・プラス・ネットワーク」を目指す。

沿線地域のまちづくりの目指すべき姿

(立地適正化計画)

全ての市民が利用しやすい
都市機能の充実・強化

庄原

にぎわいを創出し、居住
しやすい中心市街地の形成

図 《都市拠点》のまちづくりイメージ

医療・福祉機能の
充実・強化

西城

中山間地域のモデル的な
生活拠点の形成

《生活拠点》のまちづくりイメージ

利便性が高く、防災力の
高い市街地の形成

東城

地域資源を活かし、
魅力ある観光拠点の形成

図 《準都市拠点》のまちづくりイメージ

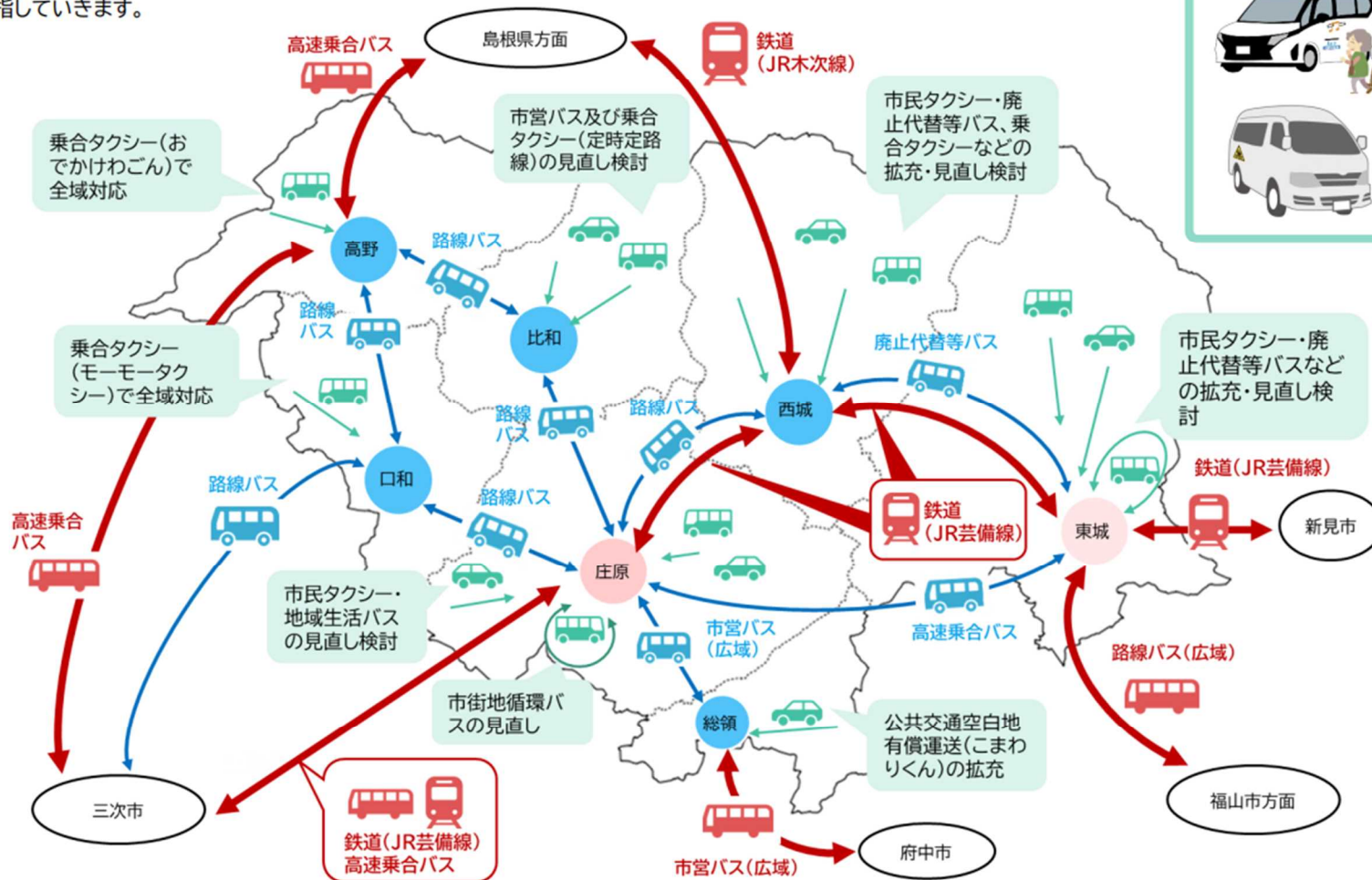
沿線地域のまちづくりの目指すべき姿

(地域公共交通計画)



(2) 地域公共交通ネットワークの実現イメージ

広域幹線軸と市内幹線軸によって広域や地域及び拠点間の移動を確保しつつ、地域の実情に応じた地域内交通を組み合わせる施策の展開によって最適な公共交通ネットワークの構築を目指していきます。



交通空白解消に向けて検討する交通モード



位置づけ	役割と対応する交通モード
広域幹線軸	市外と都市拠点を結び、住民や来訪者の広域的な移動を担う <ul style="list-style-type: none"> 鉄道 (JR芸備線・木次線) 高速乗合バス 路線バス(三城線、油木・東城線等) 他市町まで運行する市営バス(上下・総領線)
市内幹線軸	都市拠点と地域拠点等を結び、住民の日常的な移動需要に対応する <ul style="list-style-type: none"> 市内を運行する路線バス、廃止代替等バス、高速乗合バス 地域間を運行する市営バス(庄原・総領線)
支線	地域内の移動需要を満ちし、幹線・支線へ接続し地区外の移動に対応する <ul style="list-style-type: none"> 市街地循環バス 地域生活バス 廃止代替等バス 市営バス等 予約乗合タクシー 公共交通空白地有償運送(公共ライドシェア) 市民タクシー等

沿線地域のまちづくりの目指すべき姿

(リーディングプロジェクト)



インナープロモ
市民への発信→
プライドの醸成→
外部へも浸透

5つのリーディングプロジェクト

「PEACE - full」

庄原ブランディングの推進

～庄原の魅力を発信し、
市民の誇りと愛着を形成～



厳しい社会情勢の中でも、庄原市はその課題
に対応できているという思いを共有・発信

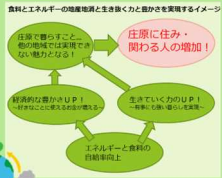
アウトプロモ
市外への発信→
移住促進・関係
人口化

- ◎ 「PEACE - full」は他地域との比較優位を作る戦略
- ◎ 本市の強みで「突き抜ける」PJ → 全体のボトムアップ
- ◎ 手法として横断的に

未来への
成長戦略

食料とエネルギー自給の推進

～生き抜く力と豊かさを
実現する仕組みづくり～



観光の基盤産業化の推進

～観光消費額を
増加させる
戦略づくり～



地域の将来を見据え、 子どもの進路実現をかなえる 人材育成の推進

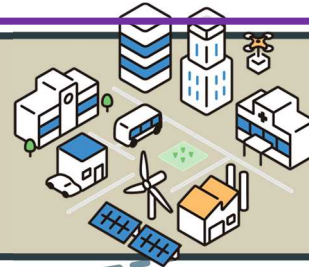
～教育環境の充実や
キャリア教育等の実施で
ふるさとへの愛着を形成～



スマートな
都市構造の
転換戦略

庄原版コンパクト+ネットワークの推進

～人口が減少しても持続可能な“まち”
となるよう構造転換を推進～



- ◎ 賢く、スマートに都市構造を転換する戦略が必須
- ◎ その上で成長戦略で未来を拡大

「庄原版コンパクト+ネットワークの推進」

～人口が減少しても持続可能な“まち”となるよう構造転換を推進～

市全体の暮らしや様々な活動を支え、活力とにぎわいを生み出す中心市街地の都市機能の充実と集約・再配置を推進するとともに、市内のどこに住んでいても中心市街地の機能が享受できるよう、移動手段の再構築を図ります。

併せて、市民の日常生活を支える不可欠な機能を提供する拠点を市内の各地に整備することで、庄原市が将来にわたって持続可能となるまちの構造への転換を実現します。

※庄原版コンパクト+ネットワークとは...

本市は広大な面積で、支所周辺等の生活拠点から中心市街地までの距離が遠いことから生活拠点において、日常生活に必要な機能を維持するとともに、それらをつなぐネットワークを構築することが必要です。

単に1か所に機能を集約するコンパクトシティの考え方とは異なり、住み慣れた地域で安心して暮し続けることができる 仕組みづくりを「庄原版コンパクト+ネットワーク」と定義します。

取り組み内容

1. 市域全体を俯瞰したまちの構造転換のためのビジョンの明確化
2. 庄原市全体の将来をけん引する中心市街地の都市機能の充実と集約・再配置
3. 日常生活に不可欠な機能がコンパクトに集約された生活拠点の整備
4. 市民の誰もが中心市街地の機能を享受できる移動手段の再構築

